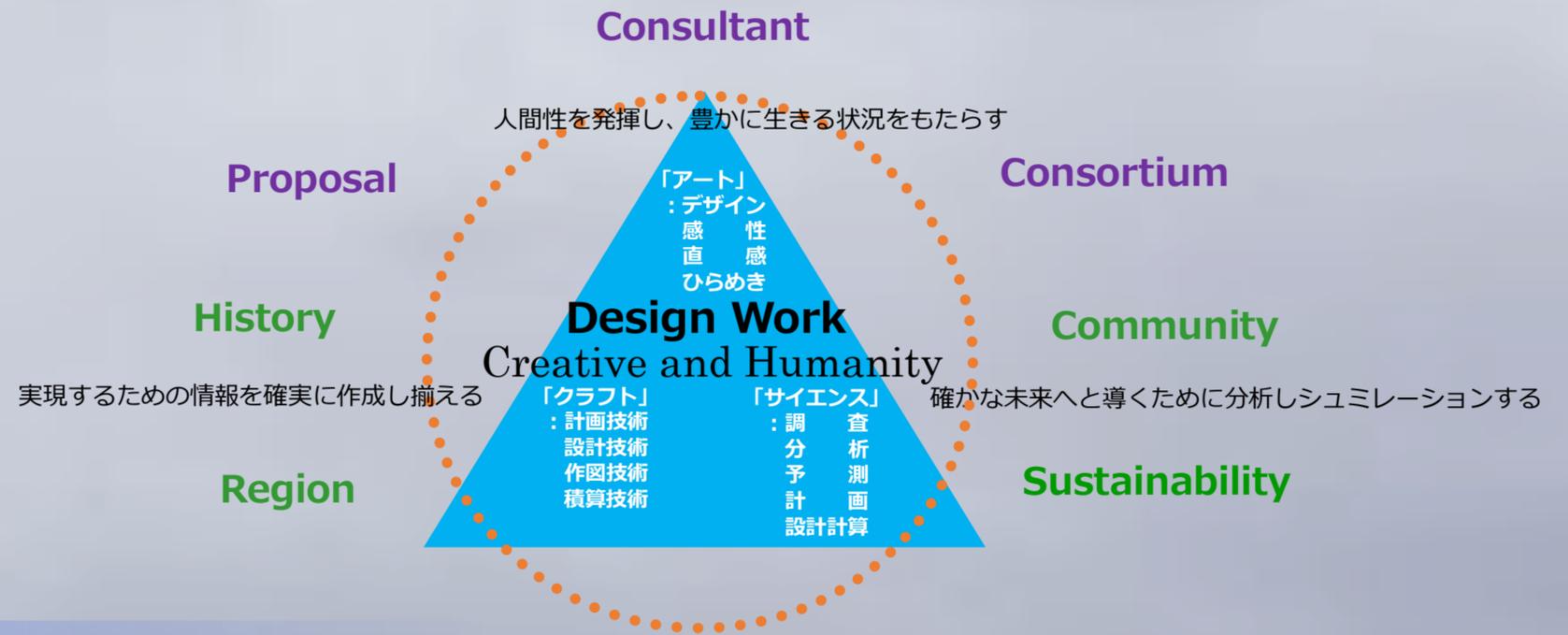


ランドスケープデザインによる価値の継承と創造

私たちは、ランドスケープデザインによって、自然と社会の好ましい関係を構築し、個人や企業、都市や地域に対し、幅広い利益や効果を継続的に発揮することのできる状況を、提示することができると考えています。

この具体化には、事業目標や諸条件を踏まえた上で、既に存在する環境価値の掘り起こしや社会的な可能性や課題について検討する「ランドスケープアナリシス」と、そこから未来へと繋がる環境と活動を再構成する「ランドスケープデザイン」のプロセスが必要になります。

都市の環境は、永年にわたり美と活力が具わった魅力的なものでなければなりません。私たちは、人間性や地球環境に立ち返ろうとする現代社会において、これらの技術を駆使し、自然性と社会性に優れた「視覚的環境」・「生態的環境」・「社会的活動」を再構築することを目指します。



History

文化や自然環境は、我々の暮らしに豊かさと継続性をもたらすためにはなくてはならないものです。これらを扱うには、時間の流れや連続性の中で捉え、継承すべきことや改善すべきことなどを見いだしていく必要があります。様々な環境や状況の中で、私たちがより良く生き永らえるために、出来る限り科学的にあるいは論理的に歴史を振り返り、より有効な未来へと繋げることのできる方向性を構築する必要があります。

私たちは、歴史や時間から多くの事を学び、そこから展開するランドスケープデザインにより、社会貢献が実現でき社会からの期待や要請も高まると考えています。



◆四条畷学園



◆大阪市扇町公園・キッズパーク



◆大阪中之島公園再整備計画

Region

地域や土地は、我々の暮らしを長きにわたり支え共に変化・進展してきました。人類は、地形・水系・植生などからなる地球上で、状況に応じた暮らしを築き、固有の生活や社会を形作ってきました。

地域や土地は人々の幸福と関係しており、環境改善を進める上では、これらについての現状把握をはじめ、課題や可能性についての客観的分析・評価が必要となります。私たちは、これを根拠としたランドスケープデザインを実現することで、地域の活力を高め魅力ある都市形成へと展開できると考えています。



◆大阪中之島公園（再掲）



◆奈良県まほろばスポーツ公園



◆ランドスケープからの泉北NT再生提案



◆大阪市扇町公園・キッズパーク（再掲）



Sustainability

持続可能性は、自然及び社会の両面から、我々の暮らしを長く豊かに保つために重要なキーワードです。常に変化の流れの中にある私たちは、より良き生活とは何かを見極めるのが難しい状況にあると言えます。地域や都市の将来像は、これら両面から持続的発展を可能とする確かな条件設定により、展望が開けると考えられます。

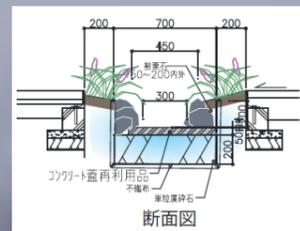
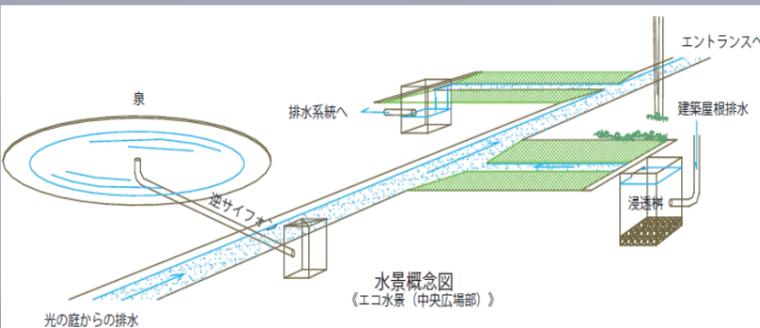
自然環境と社会活動の相互関係が希薄となっている都市においては、失われつつある関係の強化・見直しや新たな構築が課題となっています。機構問題や災害、少子高齢化、都市活力向上など課題山積みの現状からは、私たちに、ランドスケープデザインの幅広い持続可能性への取り組みが求められているように感じられます。



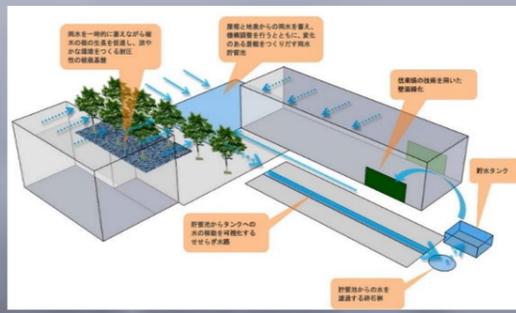
◆大阪中之島公園（再掲）



◆シャレール東豊中ドングリ山



◆愛知県精神医療センター



◆立命館大学草津キャンパス理工系新棟



Community

これまでの人間社会は、地域や自然に根差した多様な市民活動により構成されてきましたが、近年は移動や通信などの技術革新により、空間的制約から解放されつつあります。空間性や身体性ととも成立してきたコミュニティは、変化しており、新たな解釈が必要となっています。一方で、私たちは、自然や土地などがもたらす普遍的価値やリスクは、新時代にこそ忘れてはならない事であることを知っており、改めて地域や自然との関係を見直すべき状況にあると言えます。

人と人の関係をいかにつなげるか、またその舞台となる環境はどうあると良いのか、これらの問いからデザインが始まります。私たちは、ランドスケープデザインを、自然や環境を舞台とした社会活動を企画し設計する、コミュニティデザインでもあると捉えています。確かな繋がりや仲間が求められる現代社会において、環境や自然から有効なアプローチが可能なのか？ランドスケープデザインの真価が今問われていると考えています。



◆ローズプレイス瀬田唐橋

◆シャレール東豊中ドングリ山（再掲）

